

部 局 経 営 方 針

平成23年度

薩摩川内市

部局名	企画政策部	部局長名	永田 一廣
-----	-------	------	-------

部局内の 経営資源	当初予算	16.4億円		
	構成人員	職員	嘱託	計
		52人	19人	71人

①部局の使命 (組織の存在価値)	<p>総合計画の「“地域力”が奏でる“都市力”の創出」を基本に、協働・参画（市民が主役のまちづくり）の視点からは、「市民との協働改革の推進」、「市民広聴の拡充」や、「スピーディで質の高い行政サービスの提供」を、また、活力（活力と豊かさを感じるまちづくり）の視点からは、「活力ある都市力の創造」、「次世代に引き継ぐ地域力の創出」や「集落再生活動の支援」をそれぞれ重点項目とし施策を進める。</p> <p>また、川内原子力発電所に関しては、福島原子力発電所事故の収束・原因究明、今後の国のエネルギー政策・安全基準等の見直しに注視し、1・2号機の安全運転確保対策及び3号機増設計画に対応していく。</p> <p>さらに、広聴及び広報活動の充実により、開かれた市政を実現する。</p>	②組織目標像	<p>【施策の目標像】</p> <p>(1) シティセールスと相俟って、定住・交流人口の施策が成果を挙げている。</p> <p>(2) 市民との共生協働社会が構築されている。</p> <p>(3) 過疎・高齢化等への適切な施策により、元気な地域となっている。</p> <p>(4) 広聴広報の機能充実により、開かれた市政となっている。</p> <p>【組織の目標像】</p> <p>(1) 市民本位のサービス改革に果敢に挑戦する職員・職場となっている。</p> <p>(2) 職員それぞれが説明責任を果たすことができている。</p> <p>(3) 部内・課内の応援体制、グループ制などにより、市民ニーズや行政課題に迅速・柔軟に対応できる組織となっている。</p>
---------------------	----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------	--------	---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

平成23年度の重点事項と目標達成に向けた主な取組内容

③重点事項	④具体的な成果目標（めざそう値）	⑤具体的な取組内容	⑥進捗状況（年度中間）	⑧年度末の達成状況
地域力創造 【企画政策課】	(1) 第2回地域力創造フォーラムの開催 ・本市まちづくりを広く市内外にアピール	① 実効性を高めるため運営委員会方式により開催	○ ① 実行委員会を2回開催し、フォーラムの目的・テーマを協議 ② フォーラム主旨に沿った企画提案の募集開始	
地域活性化 【企画政策課】	(1) 定住自立圏構想の推進 ・定住人口増と転出抑制	① 共生ビジョン登載事業の推進 ② 共生ビジョンの変更（新規事業の登載） ③ ロードマップの作成及び政策目標の研究	○ ビジョン登載事業進行管理のための作業部会を設置 ・部会作業内容の検討 ・事業担当課からの部会員の調整	

部 局 経 営 方 針

平成23年度

薩摩川内市

<p>甌島の振興・活性化 【企画政策課】</p>	<p>(1) 甌島セールス事業の推進 ・水産加工品・観光・定住のPR, 交流人口の増加, 地域興し</p>	<p>① 甌島セールス活動 ② こしきアイランドキャンパス ③ こしきの恵・食の祭典 ④ 長目の浜調査事業（継続） ⑤ 全国離島交流中学生野球大会</p>	<p style="text-align: center;">○</p> <p>① 甌島セールス ・第7回関西かごしまファンデー参加（京セラドーム：6/19） ② こしきアイランドキャンパス ・8大学12テーマの申込があり, 4大学6テーマを採択 ・鹿児島純心女子大学 ・宮崎大学 ・熊本大学 ・九州産業大学 ③ こしきの恵・食の祭典 ・下甌支所管内で開催準備中（11/12～13） ④ 長目の浜調査事業 ・ラムサール条約登録の指定要件確保のため, 県立自然公園の国定公園化へ向けた作業を実施中 ⑤ 第4回全国離島交流中学生野球大会参加（8/17～8/22）開催地：愛媛県上島町 初戦突破</p>	
<p>定住・交流による地域躍動 【企画政策課】</p>	<p>(1) 定住・交流人口の増加 ・定住目標：250人 ・よかまち・きやんせ倶楽部新規会員：200人</p>	<p>① 新規定住補助制度の活用推進による転入促進 ② よかまち・きやんせ倶楽部による情報発信・相談等 ③ 移住セミナー等イベントへの参加</p>	<p style="text-align: center;">○</p> <p>① 住宅取得・リフォーム補助による転入実績【128人】 ② 情報発信・相談等を実施 ・倶楽部通信発信（2回） ・メールマガジン配信（毎</p>	

部 局 経 営 方 針

平成23年度

薩摩川内市

				月) ・定住ポスターの作成 ③ イベント等へ参加 ・ふるさと回帰フェア参加(東京・大阪) ・かごしま交流移住セミナー参加(東京・大阪・福岡)		
複合拠点施設等整備事業 【企画政策課】	(1) 複合拠点施設等 の整備推進	① 基本構想の策定 ② 先進地視察の実施	□	① 複合拠点施設の可能性調査事業を実施したが、財源等の問題から公共関与による整備を断念 ※ 地域振興施策として予定していた久見崎周回道路についても同様		
新エネルギーの特性を生かしたまちづくり 【企画政策課】	(1) 産業振興，企業誘致による雇用の創出・所得の向上	① 新エネルギービジョン策定に向けた基礎調査の実施 ② 先進地調査の実施	△	① 新エネルギー対策課の新設 ・関連予算の可決		
川内原子力発電所の安全確保と3号機増設計画対応 【原子力対策課】	(1) 1・2号機の安全運転確保	① 安全協定の厳正運用 ② 福島原発事故原因究明の進展に応じた安全対策の取組みと市民への周知・広報	○	① 川内2号機タービン建屋内で火災事故が発生連絡通報体制について、九電と再協議を実施中 ② 福島原発事故の状況及び川内原発の安全対策等について、広報誌・HPにより周知広報 ※ 今後、ストレステスト実施、国による説明会開催、議会の判断等を注視		
	(2) 3号機増設計画への対応	① 福島原発事故に伴うエネルギー政策の見直し等、情報収集と市民への周知・広報	○	・福島原発事故により川内3号機増設関連手続きは保留状態 ・今後においても、国のエ		

部 局 経 営 方 針

平成23年度

薩摩川内市

				エネルギー基本計画等の見直し(来年夏頃を目途)等, 随時, 情報収集を実施	
市政改革大綱の推進 【行政改革推進課】	(1) 改革アクションプラン年度計画の達成	① 前年度計画の進捗調査・公表 ② 年度計画の策定・公表 ③ 上半期進捗状況の調査・公表	○	① 前年度計画の進捗状況報告・公表(6/16) ② 年度計画の策定・公表(6/16)	
将来の本庁・支所の在り方 【行政改革推進課】	(1) スピーディで質の高い行政サービスを提供できる組織の構築	① 将来の本庁・支所の在り方を見据えた組織機構再編方針の策定	△	① 行政組織検討会議の開催(5/30, 8/19)	
事務の改善・合理化 【行政改革推進課】	(1) 業務プロセス見直しによるスピーディな行政サービスの提供	① 事務事業評価(外部評価)の実施 ② 事務事業棚卸(B区分)の実施 ③ 申請, 許認可事務の改善・短縮化	○	① 事務事業評価(外部評価)を実施(全5回) ※ 対象事務事業62件	
地域再生 【コミュニティ課】	(1) 「地域力創造プログラム」の推進 ・ゴールド集落支援の推進	① ゴールド集落支援補助の活用促進	○	① ゴールド集落支援に係る4補助金の交付決定通知済	
共生・協働の推進 【コミュニティ課】	(1) 地区コミュニティ協議会等との 協働・自立促進	① 地区振興計画掲載事業の支援 ② 自治会未加入者の加入促進 ③ 自治会再編(合併)への対応	○	① 支援対象事業は適宜支援中 ② 自治会加入促進懇話会で加入促進策を協議し, 提案事業を展開(強化月間・特設窓口など) ③ 自治会再編推進協議会補助金の交付決定通知済	
	(2) 特設防犯灯の設置	① 年次計画により設置 ・平成23年度200基設置	○	① 対象の小中学校, 地区コミュニティ協議会等からの設置申請を受け, 防犯灯設置工事の発注準備中	
	(3) 地区コミセン等の整備	① 八重地区コミセン小会議室・事務所増築	○	① 八重地区コミとの協議を終え, 工事発注準備中	

部 局 経 営 方 針

平成23年度

薩摩川内市

		② 可愛地区コミセン大研修室床張替工事		② 6月に工事完了済み	
	(4) 情報発信整備	市民活動情報サイトの開設 ① 各地区コミへの情報発信に向けた講習会の実施 ② 平成23年度末までに地区コミュニティ協議会の情報発信	△	・システム提案書，提案書評価方法等を検討し，提案書提出手続きの準備中 ・年度内に情報発信予定	
	(5) 市民活動支援	① 市民活動促進補助金交付 ② 市民活動団体等への支援 ③ NPO法人，ボランティア団体等によるネットワークの形成	○	① 市民活動促進補助金の交付決定通知済 ② 市民活動団体等への支援を適宜実施中 ③ ネットワーク会議開催（20団体参加）	
情報格差の是正 【情報政策課】	(1) 地上デジタル放送難視聴地域の解消	① 新たな難視地区における共聴対策の早期完了の呼び掛け ② 新たな難視地区における受信対策手法の周知及び衛星放送対応への呼び掛け	△	① 技術支援による設計が完了した地区については，住民説明会を随時実施 6地区について，国への補助金要望調書を提出済 ② 新たに追加指定された難視地区については，対策手法周知活動を随時実施	
基幹系システムの再構築 【情報政策課】	(1) 新しいシステムの構築	① 平成24年1月に本稼働	△	① システム設計，データ移行，検証テストなど必要な作業に着手	
電算業務の運営管理 【情報政策課】	(1) システムの統合化 （30%のコスト削減）	① 業務システムの更新時に統合化	○	① 対象となるシステムの統合化の環境は整備済みであり，更新時に統合を実施	
	(2) オペレーション・プログラム修正ミスゼロ	① 項目チェック調書による原課との二重チェック	△	① オペレーションやプログラムのミスにより，一	

部 局 経 営 方 針

平成23年度

薩摩川内市

				部の市民に混乱を招く事例が発生	
広聴広報の機能充実 【広報室】	(1) まちづくり懇話会 の開催 ・10月までに6地域で開催 (川内中央中・川内南中・川内北中・高江中・平成中・高城西中校区, 里・上甕地域)	① 各地区コミの振興構想を広聴	○	① 9月末までに, 中央中, 北中, 南中, 高江中校区において開催済み ・年内に残り2地域(平成・高城西中校区, 里・上甕地域)において開催予定	
	(2) 市政モニター制度 の活用	① 市民生活に密着したアンケート調査を実施(4回)	○	① 木造住宅耐震診断及び木造住宅改修工事に関する補助制度に関するアンケート調査を実施	
⑦年度中間総括	<p>《企画政策課》</p> <ul style="list-style-type: none"> 「まちのチカラ創造フォーラム」は, 昨年の運営委員会での意見・提案を踏まえ, 今年は企画段階から実行委員会を組織し, 目的及びテーマについて協議していただき, それに沿った企画提案によるフォーラムの開催を目指している。 複合拠点施設等整備事業については, 財源の見通しが立たないなどの問題から, 公共関与による整備を断念したが, 今後は民間活力による整備の可能性を探っていく。 長目の浜調査事業におけるラムサール条約登録については, 登録のための国の担保保全の必要から予定していた「国指定鳥獣保護区設定」がその要件を満たさなかったため, 今後は担保保全として甕島県立自然公園の国定公園への格上げを目指すこととし, 県と連携・協力していく。 ホームページや情報誌等で定住促進の情報発信の充実を図るとともに, 定住希望者に対するイベント等に積極的に参加し, さらにシティセールス等関係課と連携して市の魅力をPRしながら, U I J ターン者の増大を目指した事業展開に努める。 <p>《原子力地対策課》</p> <ul style="list-style-type: none"> 福島原発事故を受けて, 当該事故の概要や川内原子力発電所における緊急安全対策等に係る取組みについて広報・周知に努めた。 今後国におけるエネルギー基本計画等, 原子力政策等の見直しが予定されており, 国や県の動向を注視し, 市民に分かりやすく情報を提供していく。 <p>《行政改革推進課》</p> <ul style="list-style-type: none"> 62件の事務事業外部評価は, 行政改革推進委員会・事務局ともに試行錯誤の中ではあったが, 評価作業は終了。評価結果については, 今後, 次年度以降の予算編成作業に繋げていくこととする。 組織再編方針(案)の骨格や支所等の将来の姿(素案)は検討できたが, 今後の議会・市民への公表に当たってはさらに詳細な検討 				

部 局 経 営 方 針

平成23年度

薩摩川内市

	<p>作業が必要である。</p> <p>《情報政策課》</p> <ul style="list-style-type: none">・ 1月本稼働に向けた基幹系システム再構築事業について、遅延している部分の工程見直しなどを行い、全職員一丸となり対処している。・ 過年度分用紙による納税通知書発送という事故が生じたため、所管課との緊密な連携・確認の徹底など防止対策の強化を徹底した。
⑨年度末総括	